

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。発熱などで体調を崩した児童もあり、全校児童そろっての始業とはなりませんでしたが、冬休みを終えて久しぶりに顔を合わせた友だちと楽しそうに遊ぶ児童で、休憩時間の体育館はとても賑やかでした。

さて、今年特別な年になりそうです。それは、今年夏の日本で開催される東京オリンピック・パラリンピックがあるからです。4年ごとのこの大会で代表選手となった人たちは、みんなそのために努力を続けてきました。何もしないで出場できることはありません。目の前の小さな夢や目標を1つ1つかなえながら、少しずつ自分の夢に近づき、代表選手に選ばれた今があるのだと思います。まさしく、自分の今の姿を作ったのは、昨日までの自分だと言えます。



<運動タイムで縄跳び大会に向け練習中>

子どもたちにとって、オリンピック・パラリンピック選手のような4年後の「夢や目標」は遠すぎて考えにくいかもしれません。しかし、3学期の間、53日後のあるべき自分の姿を思い浮かべながら、「夢や目標」をもって毎日過ごすことはできそうです。そして、その「夢や目標」を忘れず持ち続け、「やろうか、やるまいか、どちらにしようか」と迷ったときには、自分の「夢や目標」に近づいていく方を選んで進んでいくことが大切です。将来の自分を作るのは、ここにいる自分だからです。

スポーツを通して、たくさんの感動や勇気を味わうことのできる特別な年を迎え、子どもたちには、自分の夢や目標を持って何事にもチャレンジしようと努力し続け、自己実現を果たしてほしいと願っています。

学校長 爲平 祐嗣